

11月9日・10日とオープンハイスクールがありました。本校では、9日に体育科・生活科学科、10日に普通科の学校紹介、施設見学、授業見学を実施しました。それに先立って、校務員の荻野さんが花の植え替えをしてくれました。苗が来るのがぎりぎりで玄関前の花壇(写真右)は間に合ったのですが、職員駐車場付近などその他の部分は当日に植え替えをされていました。このようにいつも校内の美化に気を配っていただいているおかげで、私たちは気持ちよく教育活動ができています。本当にありがとうございます。



体育科の学科説明では、3年生が中心となって説明し、施設見学も担当者が説明をしていました。1、2年生は授業に臨んでいたのので、普段の授業の雰囲気は感じ取ってもらえたと思います。生憎のグラウンドコンディションのため部活動は十分には見ていただけなかったかも知れませんが、生徒たちとの懇談もあり、寮の雰囲気など掴んでもらえたのではないのでしょうか。

一方生活科学科は、学科長の学科説明のあと、2年生の課題研究の授業を見ていただきました。栄養



班では神戸マイスターで「料理の鉄人」でも有名な大田忠道先生にお越しいただき、桂剥き、出し巻き卵などの指導をしていただいている様子や、製菓班では特別非常勤講師の三村先生のご指導の下、シフォンケーキとフルーツババロアの制作風景、保育班では小高連携の製作物、地方創生班は来週の「うまいもん甲子園」全国大会の資料製作を班ごとに巡回して授業の雰囲気を味わってもらいました。最後はこちらも生徒との懇談会を実施。学科活動についての質問を受けました。中学生の皆さんの熱い眼差しがとても新鮮で生徒たちも緊張感を持って案内ができたと思います。お疲れ様でした。

さらに11月10日には普通科のオープンハイスクールがあり、120名の中学生、保護者、中学校の先生方が来られました。生徒会による学校紹介と教育課程の説明、授業見学、施設見学をしていただきました。時間の許す限り部活動も見ていただき、社高校の雰囲気は掴んでいただけたと思います。もし何かわからないこと等あれば学校の方までお問い合わせください。(TEL 0795-42-2055)



11月10日の神戸新聞の運動面には高校スポーツに関する記事があり、兵庫の運動部加入率微増との内容でした。さらに25年前の状況と比較され、登録人数上位10位までの部名が表記されていました。バスケットは3000人ほど減りましたが登録人数は2位、サッカーが1000人ほど減らしながらも1位、などとても興味深い内容でした。そんな中、バドミントンだけは2000人ほど登録が増えており、県高体連バドミントン部委員長の本校高橋先生のところに問い合わせがあったようです。写真も本校のバドミントン部の活動が掲載されました。生徒減に伴い、さらには教員の働き方改革で活動の在り方が問われている昨今ですが、生徒の活動意欲は十分にあり、その意欲を部活動にとどまらず生徒の人生に結び付けていくことができるかを考えていかねばなりません。部活動での生徒たちの頑張りをこの「校長室から」でできる限り発信し、その意欲とともに成果につ

なが、進路実現を図れるように導いていきたいと思っています。部活動への理解、支援など今後ともどうぞよろしく願いいたします。そして皆さん、寒くなってきました。風邪などひかぬよう体調管理に努めてください。